

団体名：かるがも蕎麦の会

代表者：齋藤 博（会長）1945 生れ

連絡先：090-251-1216

推進協窓口担当：坂本 隆治 090-9133-1333

副会長 昆 光悦



研鑽場所

名称：東郷福祉センター 会場費 特別価格(無料)

住所：茂原市谷本 41887-1

0475-25-5882

会員数：22 名（会長含む） 内有段者 20 名

参加費 @100 円 そば粉などは会で斡旋していますが、各自好きな粉を

持込んで研鑽していました。斡旋そば粉 850 円、打ち粉 600 円。

道具関係：

延し板・木鉢などは実習室隣の準備室に保管、又各自専用の延し板を保有しているのが特徴的でした。その他そば打ち道具は、参加者各自が持参していました。



クラブの歴史（設立の経緯など・・・）

中沢 満氏が、H13 年に会社の仲間とそばを打ちたいんだけど、という声に応えてくれた鶴の会の中山先生にお願い、15 名でよちよち歩きの教室が始まりました。先生の後に、よちよち着いて行こうよと言うことで、名前を「かるがも蕎麦の会」と名付けたそうです。

初代会長の、中沢氏は、7 年程前に帯状疱疹を患い入院治療し良くなったそうですが入院を機に会長を引退、齋藤氏が会長を引き継ぎました。

中沢氏は退院後、美味しいお蕎麦を食べると、友達に旨いそばを振舞う為、リハビリを兼ねて現在そば打ちを楽しんでいるそうです。



現在の活動などについて

- 1) 例会活動は、毎月第 1・第 3 木曜日の 13 時から行っています。
- 2) ボランティア活動は活発で、茂原市内の福祉センター4 か所のそば打ち教室。又、市内 3 か所の小学校でのそば打ち教室も行っています。老人介護支援センターでは、50 名を対象に手打ち蕎麦の実演と試食会 茂原市福祉子供まつりへの協賛（5/13~14）手打ち蕎麦実演と生蕎麦販売

- いきいきサロンでの手打ち蕎麦実演試食会×2 会場 100 名対象に
- 3) 会員の中には、自分でそばを栽培しそば打ちしている方が数名おり、羨ましく思った次第です。今日は、打ったお蕎麦を自宅に持って帰らず(友人に)配達していくとか・・・いいですね。
- 4) 特別講師で寺西名人にも来て頂き、レベルアップ研鑽もしているそうです。



これからの活動について

今後も現在の活動を中心に継続する予定です。

推進協に臨むことなど

ポイント申請は、29 年度前半は 7 件ありました。

ポイントは何時も遅れてきますので、ポイントの発行はイベント当日会場で配布出来るようにして頂けないかとの要望がありました。

全麺協事務局は、直ぐ渡せるシステムになっているので、事前申請して当日前にポイントシールを発行印刷して当日渡すのが望ましいと言われましたが、実際どうなんでしょうか？ 報告申請のタイミングもありますし。



後輩への指導は優しく・時には厳しく指導されてレベルアップを図っていました。